

財団法人8020推進財団

平成19年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録

1. 事業名 : NPOとの協働による住民参加型歯科保健推進事業 (はーもにーぷろじえくと)

2. 申請者名 : 社団法人 新潟市歯科医師会

3. 実施組織 : 新潟市歯科医師会、新潟県歯科医師会、新潟大学、NPO法人まちづくり学校、新潟市保健所、長嶺地区自治会を加えた企画運営組織 (通称:「はーもにーぷろじえくと」)

4. 事業の概要 :

平成15年度から住民参加型歯科保健事業を推進するための基盤を整備するとともに、住民参加による自立的な歯科保健活動推進のための具体的モデルを提示してきた。19年度は活動主体を市町村レベルに移行し、より地域に密着した活動 (地域実践プロジェクト) を行なった。また、実行委員会では「はーもにーぷろじえくと」の第2段階行動計画を作成した。

5. 事業の内容 :

1) 自治会, コミュニティ協議会, 外部機関・団体との地域実践プロジェクト

新潟市では政令市移行に伴いコミュニティ協議会を設置し地域の活性を図っている。そこで、亀田東小コミュニティ協議会が主催する形での楽しい健口教室の開催した。大淵小学校と連携し文化祭へのお口の健康に関する体験・相談ブースを出展した。

2) はーもにーぷろじえくと実行委員会

今後の行動計画の検討として、将来達成すべきシナリオの検討、次年度の活動内容および行動スケジュールの検討を行なった。

6. 実施後の評価 (今後の課題) :

地域実践プロジェクトでは、コミュニティ協議会や外部団体が主体となり計画を作成、プロジェクト参加という事業本来の形が実践できた。今後も地域主体で実践プロジェクトが継続できるかが課題である。

地域のキーマンを見つけ出すことが出来れば、その地域での事業はスムーズに展開していく。今後はそれをより広く展開していくために、各地域を繋げ、ネットワーク化していく必要がある。